

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施 自治体名	課題の類型 1	課題の類型 2	背景・現状・課題の詳細	これまでの取組状況	左記課題の解決のために 令和7年度に実施する具体的な取組	本事業で達成する目標 (アウトカム)	目標の達成度を 測る指標	現 状 の 数	単 位	本 年 度 の 目 標 値	本 年 度 の 実 績 値	アウトカムの達成度に関する評価・分析 (事業における成果、課題、改善点等)	目標等の公表先
大泉町	③学校と家庭 の課題	02 放課後等 における多様 な体験活動	・家族以外の同じ地域に住む 住民と関わる機会が減少して いる。 ・多様な習い事、安全面等から 放課後に仲間と集まって遊ぶ といった機会の減少。それによ る、遊びの場、時間、仲間づく りから学ぶ機会が減少してい る。	・放課後子ども教室を実施 することで、地域住民 と関わる機会を持てるよ うにできた。 ・勉強をしないルールに することで、遊びに集中 する時間を意図的に作っ てきた。	・引き続き、放課後子ども教室を実施し、 地域に住む様々な住民と関わる機会を 増やす。 ・クラス・学年を越えた仲間作りや世代間 交流の場を提供する。 ・宿題などの勉強をしない時間を意図的 に作り、自分で考えたり自分で選ぶこと のできる遊びを企画する。	放課後子ども教室に参加するこ とで、遊びをとおしてクラス・学 年を越えた仲間作りや地域の人 との交流をし、遊びから学ぶ。	放課後子ども教室に 登録し、年度末まで 参加していた児童の 人数	114	人	125	113	02 本 年度の 目標値を 下回り、取 組の 工夫 改善 が求め られる。 参加した子どもたちに仲間作りや世代間交流、遊びの場を 提供できるような活動計画を立てることができたが、参加募 集時において全児童へのチラシを配布したもののその他の 周知が足りなかったため、指標の目標値を達成することが できなかった。次年度については、早期にチラシを作成し、 活動内容を紹介する機会を設ける等確実に周知できるよう に工夫する。	https://www.town.oizumi.gunma.jp/